

トランプをあなどるなかれ

先月 15 日に「Brain Training」を実施いたしました。パズル編は、低学年には少し難しかったかもしれませんが、ヒントを出しつつ、何とか「考える」面白さを味わってもらえたように思います。40 分の時間ぎりぎりまで一所懸命に取り組んでいる姿は、普段の授業以上の真剣さだったかもしれません。

驚いたのはゲーム編です。トランプのシャッフルが下手なのはまだしも、K や Q の意味を知らなかったり、スペードやクラブなどの記号が読めない人がこんなにいるとは意外でした。

今回の「ドボン」というゲームは、「ウノ」に似ていますが、途中で手札のたし算を行なうため、一桁の暗算の訓練にはもってこいです。また、点数計算では、2 倍や 4 倍のかけ算をしたり、正負の数の加減をすることになります。

今回塾生のようにすを見ていますと、小学生でも正負の加減を計算する子もいれば、中学生でも暗算の遅い子もいました。コンピューターゲームは自分で計算する必要が無いからなのかもしれませんが、これは実に良い「計算練習」になったようです。

すでに小学生低学年では、能力に合わせた算数ゲームを、毎回 10 分ほど行なっていましたが、今回の「Brain Training」はそれを中学生にまでひろげてみようとの試みでした。当初より私は、「これは授業だ！」と生徒には言ってきましたが、今後は各学年の事情に合わせ、授業の一部として月 1 回くらいのペースで実施していきたいと思っています。

ご家庭でも、トランプなどは「復習」していただけると一層の効果があがると思います。

00 年度 2 学期実力テスト（高森台中学）結果

英数を中心に教えている塾ですので、「理社国は自分でやる」のが前提なのですが、特に国語は他科目と比べて「実力」の低さが際立っています。

	英語	数学	国語	社会	理科	合計
中1 塾生	96.7	92.6	59.5	71.5	91.5	411.8
学年	74.6	60.2	40.7	48.5	68.8	293.2
中2 塾生	89.3	96.0	62.9	78.8	66.3	393.3
学年	60.3	64.4	53.2	55.7	41.0	274.6
中3 塾生	88.1	96.0	69.3	83.3	86.0	422.6
学年	56.8	59.0	55.9	58.0	52.0	281.7

数学も英語もすべて、日本語で書かれている本で勉強し、授業を受ける以上、どのような科目であれ、国語の力が最終的にはものをいいます。

読解・表現力だけでなく、論理・推理・イメージ力を鍛えるためのカリキュラムも積極的に取り入れていこうと思います。